



「カピバラ」の赤ちゃん誕生 & 「パンパスグラス」が見頃

2022年8月25日

株式会社伊豆シャボテン公園



※2022.8/24(水)撮影

伊豆シャボテン動物公園では、2022年8月11日(木・祝)に「カピバラ虹の広場」にて、カピバラの父「もみじ」と母「サニー」の間に1頭の赤ちゃんが誕生いたしました。今回の出産で、12頭のカピバラの群れは合計13頭になりました。赤ちゃんは、今後様子をみながら徐々にふれあいエリアへデビューする予定です。

また、園内のピラミッド温室付近と、公園入口から駐車場にかけてのエリアに植栽している「パンパスグラス」が見頃を迎え、残暑厳しい中早くも秋の訪れを告げています。「パンパスグラス」は9月末頃までご鑑賞いただけます。

※「カピバラ虹の広場」では、二つの群れ(4頭 / 13頭)が交代でふれあいエリアで過ごしており、赤ちゃんがいる13頭の群れがふれあいエリアに出ていない時間帯もあります。

カピバラとは

【英名】Capybara 【学名】*Hydrochoerus hydrochaeris* 【分類】齧歯目(げっし目) カピバラ科
【分布】南米アンデス山脈の東側、水辺近くの茂みや林に生息
【生態】齧歯目(ネズミの仲間)の中で最も大きく、体長100cm~130cm、体重50kg程になります。20~30頭の群れで水辺近くの草原に生息しており、体は頑丈で長く荒い毛がまばらに生え、泳ぎや潜水が得意で、四肢の指に小さな水かきがあり尾はほとんどありません。草食性で、当園ではキャベツ・さつまいも・にんじん・りんご・青草・乾草・草食動物用固形飼料などを与えています。妊娠期間は約5ヶ月、1回の出産で1~8頭が生まれます。授乳は1日4~8回、生後2~3日すると草やキャベツなどを齧るようになり、3ヶ月程で離乳します。

パンパスグラスとは

【英名】Pampas grass
【学名】*Cortaderia selloana*
【和名】シロガネヨシ
【分類】イネ科シロガネヨシ属
【メモ】当園の「パンパスグラス」は、公園入口から駐車場にかけて約30株と、園内に約30株の合計約60株が植栽されています。

お問い合わせ先: 株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部
TEL: 0557-51-1115(代) URL: <https://shaboten.co.jp/>
〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4

